

**食品用改良剤の新研究開発施設  
「アプリケーション&イノベーションセンター」  
10月より稼働開始、新しい価値を国内外のお客様に提供**

理研ビタミン株式会社（本社：東京都千代田区、社長：山木一彦）は、千葉市の千葉工場内に建設しておりました食品用改良剤の新研究開発施設「アプリケーション&イノベーションセンター（略称 A & I センター）」を10月1日より稼働する事といたしましたので、お知らせいたします。

当社の食品用改良剤事業においては、加工食品メーカーのお客様が抱える課題、ご要望を収集し、お客様の「開発スタッフ」として解決に取り組むソリューションビジネスを行っております。

この事業の研究開発拠点は従来、千葉工場内と大阪工場内の研究部門、および草加工場内のアプリケーションセンターの3カ所でしたが、今回1カ所に集約します。これにより、改良剤の基礎研究からアプリケーションまでが一貫して実施できるようになり、新しい価値創造も行えるようになります。

6階建て、延床面積約4千㎡の同センターでは、パン、和菓子、洋菓子、飲料、豆腐、麺、畜肉製品、惣菜などの分野ごとに分かれた試作室を備えます。お客様と直接対話し、目的を共有しながら、現場により近い機器・設備での試作評価を行います。

また、海外のアプリケーションセンターと常設TV会議システムで繋ぐことにより連携を密にし、国内外への情報発信の拠点として活動していきます。

当社は2021年3月をゴールとする中期経営計画において、「新市場の創出に繋がる独自性豊かな新製品開発と新技術開発」を経営基本戦略としております。

このアプリケーション&イノベーションセンターを食品用改良剤におけるグローバルネットワークの中心に据え、国内外の加工食品メーカーのベストソリューションパートナーとなることを目指します。

### ●アプリケーション&イノベーションセンター 概要

施設名称	アプリケーション&イノベーションセンター (略称 A&Iセンター)
所在地	千葉県千葉市美浜区新港56
業務内容	食品用改良剤の基礎研究、商品開発、アプリケーション
延床面積	約4,000㎡ (6階建て)
投資金額	約16億円
業務開始	2019年10月1日 (予定)
研究員数	約60名

●食品用改良剤の研究開発拠点



<情報の共有化・連携>

以上

お問い合わせ先  
理研ビタミン株式会社 広報・I R室 相原・井上  
TEL:03-5275-5835